

都市は劇場であり、劇場は都市である

# 劇場都市

vol.

# 14

2024

# G

Takasaki Culture Event  
Information Magazine  
GEKIJOTOSHI

高崎市文化事業広報誌

公益財団法人  
高崎財団  
The Takasaki Foundation

都市は劇場であり、劇場は都市である

都市は、人生の喜怒哀楽が繰り広げられる舞台であり、都市そのものが劇場である  
そこで生まれる芸術文化は感動や創造性につながり、都市そのものを作っていく——  
「劇場都市」は、そこで生み出される文化芸術活動とそのドラマを紹介していきます

## Contents

2 公演情報  
高崎芸術劇場  
2024年度下半期公演スケジュール〈2024.10-2025.3〉

3 特集1  
高崎芸術劇場館長が語る  
**劇場の変化と挑戦**  
高崎芸術劇場 館長 児玉 正藏  
高崎芸術劇場 5年間のあゆみ  
**高崎の文化・伝統を受け継ぎ、  
未来を創造する——**

10 特集2  
**少年科学館40年の歩み  
そして未来へ。**

裏表紙 Meet The GSO  
群馬交響楽団 楽団員インタビュー vol.14  
首席ホルン奏者 竹村 淳司

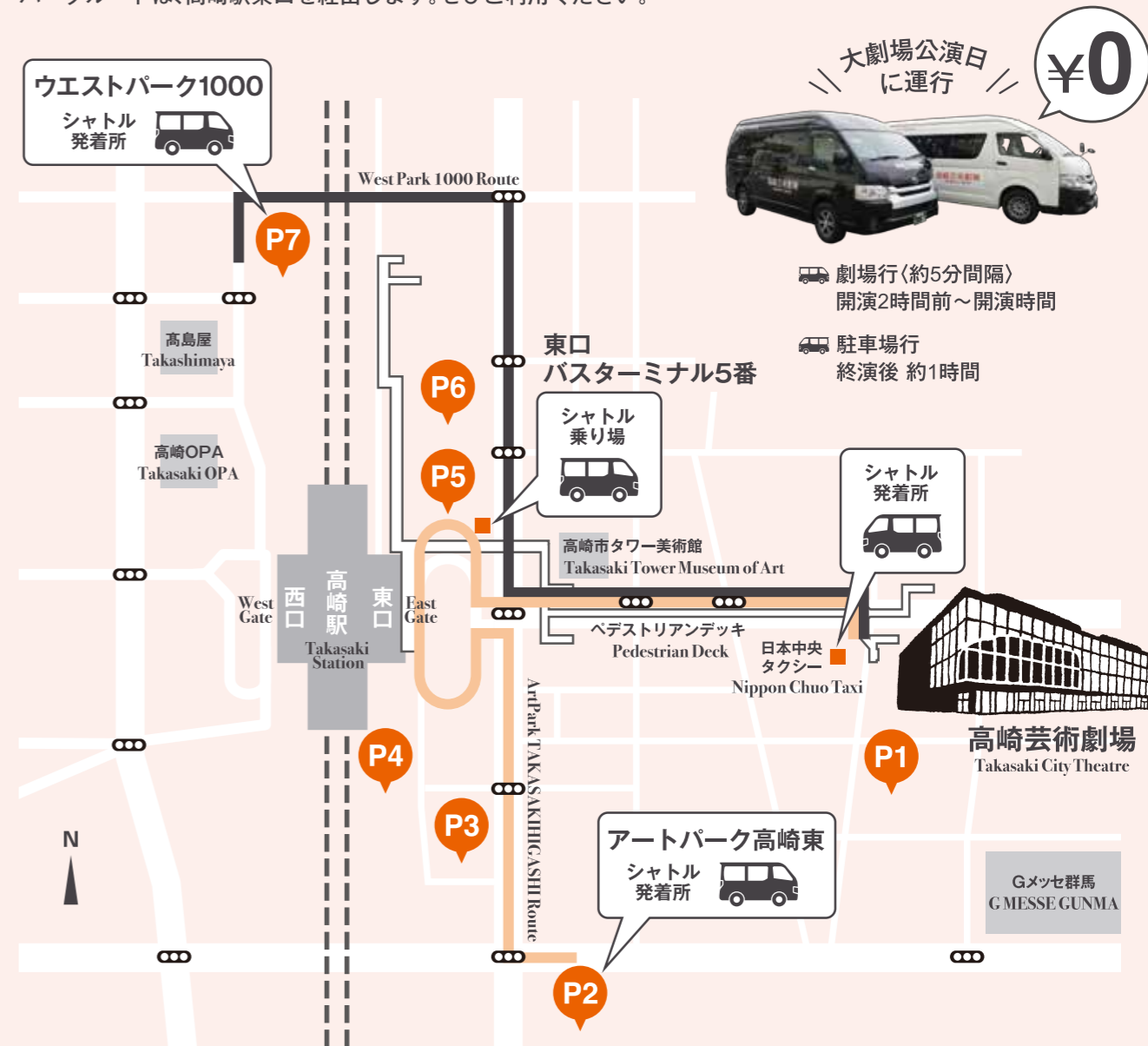
◀お客様を迎える「エントランススクエア」は、開演前の高揚感を高め、華やかな空間を演出。壁面に厚みのある木をランダムに配置した4層にわたる吹き抜け。吹き抜け周りにスタジオを配置し常に創造活動を感じられる

INFORMATION /

(高崎芸術劇場)

## 近隣駐車場 & シャトルのご案内

高崎芸術劇場へお車でご来館の際は、近隣駐車場をご利用ください。『大劇場』での公演日には、劇場とアートパーク高崎東、ウエストパーク1000をそれぞれ往復する「高崎芸術劇場シャトル」を運行しています。アートパークルートは、高崎駅東口を経由します。ぜひご利用ください。



- |                                 |              |                       |           |
|---------------------------------|--------------|-----------------------|-----------|
| <b>P1</b> 芸術劇場南駐車場              | 高崎市北双葉町1-3   | <b>P5</b> LABI1立体駐車場  | 高崎市栄町1-1  |
| <b>P2</b> アートパーク高崎東             | 高崎市双葉町1-12   | <b>P6</b> ココパルク800    | 高崎市東町5    |
| <b>P3</b> メディアメガ高崎              | 高崎市下和田町5-3-8 | <b>P7</b> ウエストパーク1000 | 高崎市旭町34-1 |
| <b>P4</b> タイムズ高崎駅東口<br>自動車駐車整理場 | 高崎市八島町159    |                       |           |
- 営業時間や料金など詳しくは、各駐車場にお問い合わせください  
● 高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません

近隣駐車場・高崎芸術劇場シャトルについて、詳しくはWebサイトへ▶



# 高崎芸術劇場館長が語る 劇場の変化と挑戦

——館長就任の経緯と開館当時の様子をお教えてください

私が高崎芸術劇場の館長に就任したのは、2020年の1月。前年のクリスマススイブに富岡賢治高崎市長から話があり、高崎商工会議所の会頭を務めていた私は「市長がよく考えられた上でアイデアだろう、民間人の代表として尽力しよう」と館長の任をお引き受けしました。

就任直後は劇場運営についての知識がなく、しばらく様子を見ようと考えていましたが、コロナ禍となり状況が

児玉 正蔵/KODAMA Shouzou  
1944(昭和19)年生まれ。慶應義塾大学卒。株式会社小島鐵工所代表取締役社長・会長、高崎商工会議所会頭などを歴任。産業分野、芸術文化分野での公職も多く、2019年に旭日単光章受章。群馬交響楽団理事、高崎音楽祭委員会会長などを務め、2020年1月10日より高崎芸術劇場館長

一変。今でこそ5類感染症に移行して社会も落ち着いていますが、当時は世界中が恐慌状態に陥りました。

劇場は「人が集まる場所」であり、我々の仕事は「人を集めること」です

から、当初は何もすることができませんでした。劇場を休館せざるを得ない期間や、国が示したガイドラインにより定員を50%までにするなどの制限も続き、公演の中止や延期などが相次ぎました。それでも劇場から主催者に中止を求めたことはなく、ガイドラインに基づき感染防止対策をしっかりとし、主催者と十分に協議した上で公演

を続け、今に至っています。

——その後はどのように劇場運営を進められたのでしょうか

オープンして半年、劇場スタッフもやる気満々のタイミングで活動を停止せざるを得ないのは辛かったと思います。それでも、未来に向けてさまざまな手を打っていました。

その一つが、2021年11月のホセ・カレーラス氏の公演です。劇場が来場者数制限を解除したタイミングで「三大テノール」である声楽家をお呼びできたことは、副館長や部長をはじめ、劇場スタッフが「何かやりようはないか」と探し続けた成果でしょう。大変な時期にも関わらず来日してくださったホセ・カレーラス氏の行動力も見上げたものですが、チャンスとタイミングをうまくつかんだ劇場スタッフも大したものですよ。めったにお目にかかれない舞台を多くのお客様にお楽しみいただくことができ、本当に良かったです。

——開館から5年、高崎芸術劇場の評価はいかがでしょう

高崎芸術劇場は開館当初から音響効果や建物、舞台設備の評価が高く、各方面からハード面へのお褒めの言葉をいただいております。そこで、コロナ禍以降はソフト面を充実させ、「高

崎芸術劇場は素晴らしいアーティストが来る劇場だ」と認知していただけるよう、一流の演奏家やオーケストラを招へいしてきました。

東京にはサントリーホールや新国立劇場、東京文化会館などの素晴らしい劇場があります。こうした名だたるホールも設備の良さはもちろん、国内外の有名なアーティストが公演したという実績が、劇場の評価につながっているわけです。

現在、人気公演の多くが東京・名古屋・大阪などの大都市圏で開催されています。今ではこれらの都市と並び「高崎」が選ばれるようになったことから、高崎芸術劇場が国内外から高い評価を得られていることが分かります。

——成功の要因は何だとお考えですか

コロナ禍でも諦めずに一流の出演者を呼び寄せた劇場スタッフと、劇場をバックアップしてくださっている方々のおかげだと思います。そして忘れてはならないのがお客様です。多くの皆さまに足を運んでいただいているおかげです。

高崎芸術劇場はコロナ禍の制限が解除されてからわずか数年の間に、次から次へと有名な歌手やオーケストラを招致し、短期間で国内外に劇場の存在を知らしめることができました。これは劇場設備が素晴らしいことも理由の一つですが、高崎市や高崎財団が劇場

# 音響く街 奏でる街

## 高崎芸術劇場 2024年度下半期公演スケジュール〈2024.10-2025.3〉

### 大劇場

- |            |   |   |
|------------|---|---|
| 11月30日(土)  | 牧阿佐美バレエ団「白鳥の湖」(全幕)                              | 群馬交響楽団×高崎芸術劇場『GTシンフォニック・コンサート』            |
| 12月17日(火)  | ニーナ・アナニアンシヴリ芸術監督就任20周年記念<br>ジョージア国立バレエ「くるみ割り人形」 | 11月 2日(土) vol.4 オペラ《魔笛》ハイライト              |
| 2025年      |   | 2025年                                     |
| 1月 1日(水・祝) | 第35回高崎元旦コンサート                                   | 1月25日(土) vol.5 コバケンの<br>チャイコフスキー交響曲セレクション |
| 1月10日(金)   | ニューイヤー・コンサート2025<br>ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団          | 3月 1日(土) vol.6 ザ・オーケストラ・サウンド              |

### 音楽ホール

- |           |   |
|-----------|---|
| 10月 3日(木) | ガブリエル・フォレ没後100年記念公演<br>フォレ ピアノ五重奏曲 全曲演奏会                |
| 11月16日(土) | トン・コープマン チェンバロ・リサイタル                                    |
| 12月 4日(水) | 高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Shotシリーズ vol.14<br>清水伶 フルート・リサイタル |
| 12月13日(金) | サー・アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル                                 |
| 12月14日(土) | イザベル・ファウスト&<br>イル・ジャルディーノ・アルモニコ                         |

### 2025年

- |          |   |
|----------|---|
| 1月22日(水) | 高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Shotシリーズ vol.15<br>小井土文哉 ピアノ・リサイタル  |
| 2月16日(日) | 高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Mastersシリーズ vol.9<br>荘村清志 ギター・リサイタル |
| 3月14日(金) | レ・ヴァン・フランセ(木管アンサンブル)                                      |

### スタジオシアター

- |             |   |
|-------------|---|
| 10月29日(火)   | こまつ座 第151回公演『芭蕉通夜舟』   |
| 11月 2日(土)   | JULIAN LAGE “Speak to Me”   |
| 11月 4日(月・休) | ODSシアター<br>牧阿佐美バレエ団<br>「白鳥の湖」の魅力  |
| 11月22日(金)   | LEE RITENOUR & DAVE GRUSIN<br>with BRASILIAN FRIENDS<br>featuring IVAN LINS           |
| 12月21日(土)   | Christmas Special Piano Duet<br>MAKOTO OZONE<br>×ANDRÉ MEHMARI<br>“Season of Passion” |

### 2025年

- |          |                  |
|----------|------------------|
| 2月 9日(日) | 第24回高崎演能の会       |
| 2月22日(土) | ミュージカル『ワイルド・グレイ』 |
| 3月 7日(金) | 人形浄瑠璃・文楽         |

高崎芸術劇場  
TAKASAKI CITY THEATRE

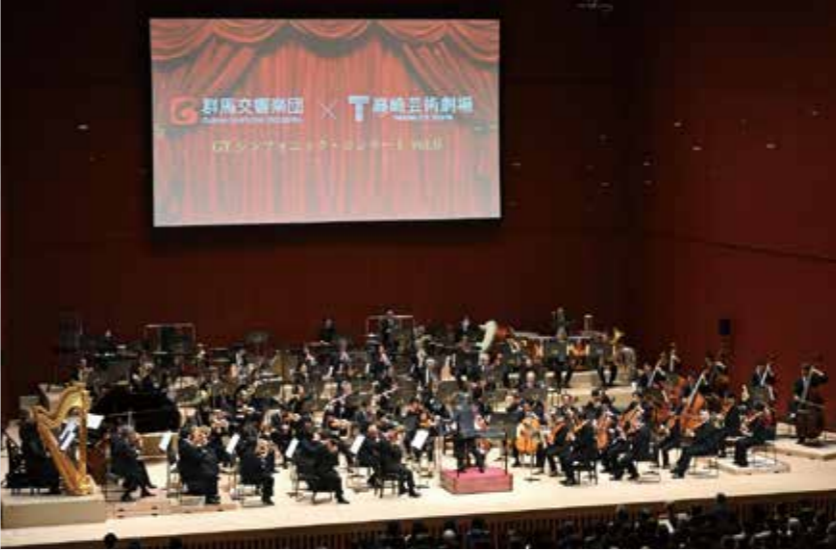


オペラ好きな母と共に、東京の劇場へ公演を観に行きました。大学生の頃に見たフランスのオペラ「カルメン」で、カルメンを黒人女性が演じていた

——訪れた劇場の思い出を教えてください

にドイツまで行ったことがありますよ。彼女は13、14歳の頃に指揮者のヘルベルト・フォン・カラヤンさんが才能を見出し、若くしてベルリンフィルでベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を演奏するほどの天才でした。あまりの才能に、ドイツ政府は何億円もするヴァイオリンを無償貸与したそうです。若い頃は何度も日本を訪れていて、東京文化会館などで公演もしました。

## 大劇場 GRAND THEATRE



群馬交響楽団 × 高崎芸術劇場 GTシンフォニック・コンサート



のグレードを上げるために費用面でバックアップしていることも挙げられます。音楽に限らず、芸術は昔の王侯貴族がお金をかけて保護・継承し、発展させてきました。現代でクラシックや雅楽を楽しめるのは、そうした支援があつてこそです。お金が全てではありませんが、多くのご支援があつて高

崎芸術劇場があり、街の文化の発展に貢献できています。市民の皆さまへの敬意と感謝の念を忘れず、これからも劇場のグレードを上げる取り組みを進めていきたいと思ひます。

——オリジナル企画「GTシンフォニック・コンサート」は館長が発案された企画だそうですね

私は群馬交響楽団の理事も務めていて、4年前の理事会で新企画として「GTシンフォニック・コンサート（以下GTシンフォニック）」を提案しました。どの楽団も定期演奏会を開催しますが、定期演奏会は観客を楽しませるだけでなく、難しい楽曲を演奏して楽団のレベルを上げるといふ目的もあります。そのため、ある程度のクラシックファンでないと楽しめない場合があるのです。そこで、群馬交響楽団のファンを増やし、高崎芸術劇場のファンを増やす企画が必要だと感じていました。

——「GTシンフォニック」の企画はどのように実現したのですか

「誰でも知っている有名クラシック曲や映画のポピュラー音楽などを演奏すれば、普段はオーケストラを聴かなことが印象的でした。当時は「珍しい」と思いましたが、後からジェシー・ノーマンさんやキャスリーン・バトルさんといった、素敵な歌声の黒人歌手の存在を知りました。

1986年にサントリーホールができてからは、年に3、4回、40年間通っています。私は音の専門家ではありませんが、40年前に造られたサントリーホールより、高崎芸術劇場の音響は圧倒的に秀逸だなと感じます。

## 市民と共に、進化・挑戦する劇場

——今後の抱負をお聞かせください

2021年にはホセ・カレーラス氏、今年5月にはブラシド・ドミンゴ



2022年度のvol.5は「ジブリ&ミュージカルナンバー」をお届け

い方も劇場を訪れてみたくならないか」と提案したところ、理事全員から賛同をいただきました。

曲目は群馬交響楽団の事務局と劇場スタッフが相談して決めていて、ほとんどの回が満席になる人気公演になりました。特に、ポピュラー音楽の回は、群馬交響楽団のコンサートを聴きに来たことがない方にもご来場いただけているようです。高崎芸術劇場で群馬交響楽団の音楽を聴く人たちが非常に増え、オーケストラと劇場を身近に感じていただける良い企画になったと思ひます。

その他にも、2022年5月の「八代亜紀×大友直人×群馬交響楽団スペシャルコンサート」や、2023年12月の「宝塚歌劇花組全国ツアー」などをきっかけに、高崎芸術劇場へ足を運びたいだけの方は増えています。一度訪れていただければ、誰でも音の素晴らしさを体感いただけるようです。市民の皆さまから「いい劇場ができたね」と、良い反応を得られています。

氏の公演が実現し「三大テノール」と称される一流の歌手をお呼びすることができました。次はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・コロンセルトヘボウ管弦楽団を招致し「三大オーケストラ」の公演を実現したいですね。

今後一流のアーティストをお呼びして、劇場のグレードを確固たるものにしていきたいと考えています。日本一、世界一素晴らしい劇場として、評価を得られるようになりたいですね。

また、高崎芸術劇場は群馬交響楽団の新たな拠点でもあります。オーケストラの拠点となる劇場は国内でもいくつかありますが、ここまで一緒に活動するのは例がないことです。楽団と劇場が密に連携している点も高崎の、街

## 児玉館長と音楽の出会い

——音楽との出会いはいつですか

私が最初に音楽に触れたのは、小学校2、3年生の頃。群馬交響楽団の設立に深く尽力された風岡さんご夫婦が近所に住んでいて、私は母と共に奥様の裕子さんにピアノを習っていました。風岡先生は、若くしてオーケストラのエリートとして活躍されていました。先生のお宅に伺うと、まだ赤ちゃんだった頃の元群馬交響楽団コンサートマスター・風岡優さんをおんぶした先生が迎えに来てくださり、ピアノを教えてくださいました。

私の両親は音楽好きで、家のレコードでもよくクラシック曲が流れていました。しかし、私はピアノを弾くことはそこまで好きではなく、宿題をせすに先生に叱られていましたね(笑)。ある時「家が大掃除だったから練習できなかつた」と言い訳したら、「大掃除と正蔵さんは何の関係もないでしょう。なぜ、宿題をしてこなかつたんです」と怒られました。他にも小学校で合唱や合奏をしましたが、私は演奏するよりも聴く方が好きでした。

——好きなアーティストは誰ですか

一番好きな演奏家は、ヴァイオリニストのアンネ・ゾフィー・ムターさんです。今でも現役で、私は演奏を聴きの宝として、大事にしていきたいと思ひます。

——最後に、市民の皆さまへメッセージをお願いします

今年高崎芸術劇場でタカサキシティロックフェスも行われましたが、こうしたバラエティ豊かな取り組みがあることは非常に良いことだと考えます。「音楽のある街・高崎」という言葉通り、多様な音楽を楽しめる街になってきたのではないのでしょうか。

今後、高崎芸術劇場は街の大切な財産として、国内や海外での評価をさらに高められるよう努力を続けて参ります。私たち劇場スタッフだけでなく、市民の皆さまと共に、素晴らしい劇場へ育てていければと思います。

### 年表

1900年(明治33年)	高崎市制施行
1945年(昭和20年)	高崎空襲。アジア太平洋戦争終戦 高崎市民オーケストラ(群馬交響楽団の前身)発足
1957年(昭和32年)	高崎経済大学開学
1961年(昭和36年)	市制60周年。群馬音楽センター落成
1964年(昭和39年)	東京オリンピック(夏季)開催
1972年(昭和47年)	札幌オリンピック(冬季)開催
1994年(平成6年)	高崎シティギャラリー開館
1995年(平成7年)	阪神・淡路大震災
1997年(平成9年)	ラジオ高崎開局
1998年(平成10年)	長野オリンピック(冬季)開催 高崎市役所新庁舎完成
2011年(平成23年)	東日本大震災
2015年(平成27年)	群馬交響楽団創立70周年
2017年(平成29年)	高崎アリーナ開館
2019年(令和元年)	9月20日高崎芸術劇場開館 高崎ソフトボール場開場
2022年(令和2年)	新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言(1回目)発出
2021年(令和3年)	東京2020オリンピック(夏季)開催
2023年(令和5年)	新型コロナウイルス感染症「5類感染症」へ移行
2024年(令和6年)	9月 高崎芸術劇場開館5周年

### 主な大型公演

2019年	9月	高崎芸術劇場 開館記念演奏会「歓喜の歌」 酒井 茜&マルタ・アルゲリッチ ピアノ・デュオ・リサイタル
	11月	トリエステ・ヴェルディ歌劇場「椿姫」 ケント・ナガノ指揮 ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ：辻井伸行
2020年	1月	シルク・ドゥ・シンフォニー
	2月	高崎芸術劇場開館記念 パーヴォ・ヤルヴィ&NHK交響楽団 高崎公演 高崎芸術劇場 能舞台披露公演
2021年	6月	ミュージカル「ブロードウェイと銃弾」
	11月	ホセ・カレーラス テノール・リサイタル
	12月	ブルーノート東京オールスター・ジャズ・オーケストラ directed by エリック・ミヤシロ with special guests 渡辺香津美、増崎孝司、小沼ようすけ&小野リサ
2022年	6月	ミュージカル「四月は君の嘘」 新国立劇場バレエ団「不思議の国のアリス」
	11月	ハンガリー国立歌劇場「魔笛」
2023年	1月	ウクライナ国立歌劇場「カルメン」第九
	3月	十三代目 市川團十郎白猿 襲名披露巡業
	4月	billboard classics 玉置浩二 LEGENDARY SYMPHONIC CONCERT 2023 "Navigatoria"
	5月	ヴァシリー・ペトレニコ指揮 ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ：辻井伸行
	6月	パレルモ・マッシモ劇場 G.ヴェルディ「椿姫」
	7月-8月	ブロードウェイ・ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」
	11月	ポロニヤ歌劇場 ブッチーニ「トスカ」
	12月	宝塚歌劇花組全国ツアー 高崎公演
2024年	5月	ブラシド・ドミンゴ プレミアムコンサート ブロードウェイミュージカル「カム フロム アウェイ」
	6月	NDT(ネザーランド・ダンス・シアター) プレミアム・ジャパン・ツアー2024

高崎芸術劇場 概要

大劇場 国内最大級の舞台を誇る  
GRAND THEATRE 臨場感あふれる高機能ホール

●客席 2,027席(1階席、2階席、バルコニー・LR席 車椅子席5席含む)



オーケストラ、オペラ、バレエ、ミュージカル、歌舞伎、ポップス、ジャズ、ロックなど幅広い音楽や舞台芸術のための劇場。主舞台、側舞台を合わせた舞台の広さは4面舞台を有するオペラ劇場と同規模。国内最大級の舞台間口の広さは、臨場感を生み、観客と舞台の一体感を生み出す。音響反射板使用時には、コンサート専用ホールと同質の音楽空間となり、クラシック音楽の生音を客席の隅々まで響かせる。舞台機構、音響、照明も最新で高機能な設備を有する。客席の形状は、舞台との一体感を創出した緩やかに広がる扇形。高齢化社会の劇場のあり方を考えた客席は、2階席までとし、座席・動線をはじめスロープ・階段など利用者に配慮した造りとなっている

スタジオシアター 無限の可能性を秘めた  
STUDIO THEATRE フレキシブルな空間

●客席 3間舞台 568席(車椅子席1席含む) / 5間舞台 466席(車椅子席1席含む)  
7間舞台 389席(車椅子席1席含む) / 平土間利用



舞台は3間、5間、7間と奥行きを変化させることができる。客席まで全てフラットにした平土間にも変化し、演出により自由な空間がつかれる。ロックコンサートなどのスタンディングイベントに利用でき、最大で1,000人の収容が可能。固定席と遜色のない上質感のあるロールバックの可動席は、568席の中劇場としても利用でき、演劇、能、舞踊など幅広い公演に対応できる。劇場内部は、黒を基調とし、天井全面にバトンを備えている

音楽ホール 音楽のある街高崎を象徴した  
CONCERT HALL 群馬県初の本格的音楽専用ホール

●客席 412席(車椅子席1席含む)



リサイタルや室内楽に最も適した412席の空間で、どの座席からも舞台を近くに感じられ、見やすさも重視した鑑賞しやすいホール。ホール全体は、木の優しい温もりにも包み込まれ、本格的な響きにこだわった音楽空間。聴く人の全てが憧れる品格・高感度・高音質をもった音楽の殿堂

高崎芸術劇場 TAKASAKI CITY THEATRE  
群馬県高崎市栄町9-1  
TEL.027-321-7300(代表)  
FAX.027-321-7305



バックヤードにもこだわりが光る。出演者や主催者、スタッフの利便性を重視し、舞台裏の作業場や備品の格納スペースを十分に確保、舞台側面へ直接機材を運び入れることができる搬入口も設置した。搬入経路や通路の動線、楽屋の広さなど、細かな箇所にも気を配り、選ばれる劇場づくりを徹底している。さらに、練習の場として5つの个性的なスタジオを造り、アーティストや市民の創造活動を支援する環境

観客・出演者・主催者に寄り添い  
誰もが使いやすい劇場を目指して

大劇場は客席数が2,027席、ステージの間口は国内最大級の大きさで、さまざまな舞台芸術に対応できる高機能な舞台機構、音響、照明設備を有している。重厚なホール空間には美しい深紅の客席が並び、ゆったりと舞台を楽しむことができる。音楽ホールは、県内初の音楽専用ホールで、客席数は412席。木の温もりを活かした上質な音の響きを堪能できる。スタジオシアターは仕様により客席数を変えることができ、スタンディング時は約1,000人の収容が可能。黒を基調とした空間はロックコンサートや演劇などの幅広い演目に対応可能で、国内初の本屋根吊り下げ方式の能舞台も完備し、本格的な能楽の舞台としても活躍している。

芸術文化が盛んな高崎市は「音楽のある街」として知られている。終戦後まもなく、群馬交響楽団の前身である高崎市民オーケストラが産声を上げ、1961年には市民の協力により群馬音楽センター(以下、音楽センター)が設立。その後も、高崎音楽祭や高崎

マーチングフェスティバルなど、市民の手による音楽活動が続けられてきた。しかし、半世紀に渡り高崎の文化の発信地であった音楽センターは、施設の老朽化や設備更新の必要性が高まっていた。舞台設備のスペックが足らず国際的な公演を高崎へ招致できないといった深刻な課題もあり、市民からは新たな文化・芸術の場を求める声が上がっていた。

高崎の文化・伝統を受け継ぐ  
新たな創造拠点となる高崎芸術劇場

高崎の音楽を支え続けた  
群馬音楽センター

情熱溢れる創造の場として  
高崎芸術劇場が誕生

高崎芸術劇場は「観客・出演者・主催者の誰にでも使いやすい施設」をコンセプトに、上信越と北関東を代表する劇場を目指して造られた。建物は地上5階、地下1階建てで、延べ床面積は約2万7,000平方メートル。ガラス張りの外観からのぞく栗梅色の大劇場ホワイエや、ロビーの壁を彩る高崎の伝統的な染色技法「紅板締め」の作品にみられる赤を基調に、伝統を守り伝え、情熱溢れる創造の場としてデ



高崎芸術劇場 開館記念演奏会「歓喜の歌」(2019.9.20)



「歓喜の歌」で祝福された  
劇場の幕開け

2019年9月20日、「音楽のある街・高崎」に高崎芸術劇場が開館した。開館日には記念演奏会が行われ、公募で招待された市民約2,800人を含む4,000人が新たな高崎の文化の幕開けに立ち会った。作曲家の宮川彬良さんが開館を記念して作曲した「KERENZAKI」が演奏会のオープニングを飾った。続いて、芸術監督・大友直人氏の指揮の下、「歓喜の歌」として知られるベートーヴェンの「交響曲第九番(以下、「第九」)が披露された。世界的なソリストで、ソプラ

今年で開館5周年を迎える高崎芸術劇場は、幅広いジャンルの音楽や舞台芸術の場として、新たな時代に合わせた高崎の芸術文化を発信しています。毎月、国内外を問わず一流のオーケストラや劇団、アーティストの公演が上演され、各地から多くの来場者が訪れています。今号では、高崎市全体を劇場として彩ってきた高崎芸術劇場設立の経緯や、劇場発の企画などを振り返り、5周年を記念した特集をお届けします。

ノ歌手のクリスティン・ルイス氏やテノール歌手のペーター・ロダール氏らを迎え、群馬交響楽団と高崎第九合唱団の約3,000人と共に紡がれるハーモニーが大劇場に響き渡った。文化が連綿と受け継がれてきた過去、そして芸術が花開く未来への喜びを情熱的に表現した演奏と歌声に、観客はスタンディングオベーションで称賛を贈り、劇場の門出を祝福した。

終演後には1階のカフェやレストランで飲食を楽しみながら公演に想いをはせる人々の姿があった。訪れた市民は新たな劇場の美しさや音の響きを楽しみ、大盛況のうちに初日は終幕となった。

高崎の文化・伝統を受け継ぎ、  
未来を創造する

高崎芸術劇場  
5年間のあゆみ



ブロードウェイ・ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」(2023.7.31/8.1/8.2)



トリエステ・ヴェルティ歌劇場「椿姫」(2019.11.3)

も整えた。  
また、開館と同時に高崎芸術劇場と高崎駅をつなぐペDESTリアンデッキが開通し、劇場専用の送迎車両も運行を開始。高崎市は都内や各地域の主要都市からも行き来しやすいことから、アクセス面でも、観客・出演者・主催者からの評価は高まっている。

## コロナ禍では 新たな劇場の姿を模索 劇場オリジナル企画が 大好評

### 開館して間もなく、 コロナ禍が到来

高崎芸術劇場が開館した2019年は、年内に約50本の公演が行われた。優美な伝統音楽と華麗な民族舞踊で名高いポーランド国立民族合唱舞踏団「シロンスク」の来日公演や、高崎市出身の日本を代表するギタリスト布袋寅泰氏のライブなど、これまでは大都市の劇場でしか見られなかった公演を高崎で楽しむことができるようになり、新たな劇場への期待は高まっていた。

しかし、華々しくオープンした高崎芸術劇場は、翌年からコロナ禍の影響を受けて苦しい時を過ごす。国内では緊急事態宣言が出され、全国の多くの

劇場が公演の中止や延期を余儀なくされた。高崎芸術劇場は2020年3月以降の活動を休止。同年9月からは収容観客数の50%に観客数を制限するなどの感染対策を講じ、少しずつ活動を再開した。2021年までの1年半の間、試行錯誤しながらの厳しい運営が続いた。

### 若手アーティストを応援 「T-Shotシリーズ」

コロナ禍での新たな劇場の在り方を模索する中で生まれたオリジナル企画「T-Shotシリーズ」が、2020年10月から始まった。危機に見舞われたのは、劇場だけでなく演奏家も同様だった。高崎芸術劇場の芸術監督を務める指揮者の大友直人氏が、有望な若手演奏家を選出し、リサイタルを通じて新たな才能を紹介。音楽ホールの響きを活かしたレコーディングでCDやDVDを制作するなど、若手アーティストを支援する取り組みを行った。

高崎の頭文字Tを冠したシリーズは高崎での音楽活動の記録を残し、若手演奏家の活動を後押しするだけでなく、新たなクラシックファンの獲得にもつながった。ホールの魅力を活かした多彩な演目はファンから高く評価され、2021年には、日本のクラシック界をけん引する演奏家による「Timastersシリーズ」も始動した。

## 5年、10年 その先を見据えた 芸術劇場の新たな挑戦

### 三天テノールの公演が実現 国内外からの評価が高まる

2021年末には観客席数の制限もなく、引き続き感染拡大防止に努めながら、本格的な劇場運営がスタートした。2021年11月には情熱的な歌唱が魅力的な三天テノールの一人、ホセ・カレラス氏が来日公演。高崎芸術劇場の質の高い環境に感激



T-Shotシリーズvol.1 荒井里枝氏のCDジャケット撮影(2020.10.13)(左)とvol.13 前田妃奈氏のリサイタル(2024.8.4)(右)の様子

### 高崎の芸術文化を守り続ける 劇場として

コロナ禍は人が集う場所である劇場にとって大きな打撃を与えたが、高崎芸術劇場は未来を見据え、さまざまなチャレンジを続けてきた。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、収束のめどが立たなかった2020年。年の瀬の風物詩である「第九」の演奏会を諦めず、さまざまな方策を用いて市民へ音を届けたことも、劇場からの力強いメッセージとなった。出演者のソーシャルディスタンスを確保し、ホール内だけでなく屋外での鑑賞もできるよう、高崎駅周辺の2カ所の大規模ビジョンでライブ配信を

し、アンコールに6回も応える異例のコンサートとなった。

その後も、2022年11月にはハンガリー国立歌劇場による「魔笛」、2023年6月にはバレレモ・マツシモ劇場による「椿姫」、同年11月にはポーロニヤ歌劇場による「トスカ」と、ヨーロッパの名門歌劇場の公演が続く。さらに、2023年7月・8月にはブロードウェイ・ミュージカルの「ウエスト・サイド・ストーリー」、12月には宝塚歌劇団花組の全国ツアーが上演され、歌やダンスで彩られた大迫力の舞台を多くの観客が楽しんだ。今年5月にはホセ・カレラス氏と同じく三天テノールで、輝かしい歌声と表現力が高く評価されているブラシド・ドミンゴ氏の公演が実現。ドミンゴ氏もまた、高崎芸術劇場の音の響きを絶賛。アンコールでは、舞台最前列に集まったファンとの握手に応じるなど、異例とも言える盛り上がりを見せた。

実施した。チケットは完売し、屋外ビジョンから流れる「第九」に耳を傾ける人も多かった。

### 毎シーズン満員御礼の オリジナル企画 「GTシンフォニック・コンサート」

2020年にはもう一つ、劇場の新たな取り組みとして「GTシンフォニック・コンサート」も始まった。群馬交響楽団とタッグを組み、オーケストラによるクラシックの名曲や映画・ミュージカルなどのポピュラー音楽の演奏会を実施。新たな客層へのアプローチとして、クラシックになじみがない人でも親しみやすい演出を中心としたコンサートを企画した。公演タイトルの「GT」は群馬交響楽団と高崎芸術劇場の頭文字であり、公演の会場となる大劇場(Grand Theatre)の略称でもある。まさに、市民に愛されるオーケストラと観客を惹きつけるホールの存在があったこそその取り組みだ。

初回は「三大交響曲」と称し、ベートーヴェンの「運命」、シューベルトの「未完成」、ドヴォルザークの「新世界より」を演奏。第2回は「映画音楽名作選」と題して、「スター・ウォーズ」や「ジュラシック・パーク」を作曲した映画音楽の

### 日本一、世界一を目指して 今後もハイクオリティな 公演を予定

高崎芸術劇場が開館して、今年で5周年。これまでに多くの一流アーティストがパフォーマンスを行い、世界で通用するハイレベルな劇場としての実績を丁寧に積み重ねてきた。

来年には、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団やミュージカル「レ・ミゼラブル」の公演などが予定されている。今後も国内外問わず一流のオーケストラや劇団、アーティストを招致する方針だ。多くのアーティストから高く評価されている劇場設備の維持管理や劇場ファンを生み出すオリジナル企画など、これまで培ってきたものをブラッシュアップすることで、世界をリードする劇場として劇場ブランドを高めていく。

同時に、市民に長く愛される劇場としての活動も意欲的に進める。劇場の施設や機能などを解説する「オープンシアター」などの事業を通じ、市民が気軽に芸術へ触れられる場を提供。創造的な活動の拠り所として、劇場の存在をより身近に感じてもらえるよう、開かれた劇場を目指して歩みを進める。

「音楽のある街・高崎」のシンボルであり、市民の芸術活動の拠点として——その先の時代を見据え、高崎芸術劇場はさらなる挑戦を続けていく。

# 少年科学館40年の歩み そして未来へ。



高崎市少年科学館は、1984年（昭和59年）の開館以来40年、高崎の子どもたちが科学への探求心を育む場として親しまれてきました。今号では、開館からこれまでの歩みを振り返るとともに、40周年記念イベントや毎年恒例の夏休みイベントを共催するNPO法人の紹介、今後の展望などを特集します。



まちのランドマークとなっているプラネタリウムのドーム



ロープを引っ張って重さの違いを体感できた「滑車のはたらき」



1階に展示されていた、あいさつしたり歌ったりする「案内ロボットアルゴ」

## 市制80周年記念事業の目玉 「総合文化センター」として 開館した少年科学館

1984年7月7日、市制80周年記念事業の一環として、市民の文化活動の拠点となる「総合文化センター」が建設された。敷地内には中央公民館、中央図書館、文化会館が併設され、文化会館2階に高崎市少年科学館（以下、科学館）が開館。当時ドームの大きさが国内有数の規模を誇ったプラネタリウムをはじめ、子どもたちが実際に動かしたり手に取って使ったりして学べる科学展示室や実験室、創作室といった多様な設備を備えていた。開館当初から科学展示や工作教室、発明クラブなどの活動が行われ、科学の楽しさを気軽に体験することができた。学校教育・家庭教育と連携した社会教育の場として、子どもたちに科学技術の学習体験の機会を提供し続けている。

年間利用者は約10万人で、老若男女問わず利用されている。県内と埼玉県の一部の小学4年生、市内、部の幼稚園や保育園、認定こども園の園児を対象とした、プラネタリウムの学習放映

も実施。科学の探求の芽を育てている。

## 開館40周年を記念する イベントを実施

開館40周年となる今年は、これまでの歩みを振り返るさまざまなイベントが行われている。

6月8日から7月15日までは「プラネタリウム番組ポスター展」が開催された。これまで科学館で制作されたプラネタリウムオリジナル番組のポスターの中から約20点を紹介。科学館ならではのプラネタリウム番組の変遷を振り返る展示となった。

また、「総合文化センター」開館記念日の7月7日には、プラネタリウムホールを会場に、「七夕の星と科学館40周年」と題して、40年前の同日の星空や開館から現在に至るまでに起きた天文現象を振り返るイベントが企画された。30〜40代の女性を中心に多くの来場があり、訪れた人たちは、星やプラネタリウムにまつわる有名楽曲とともに七夕の夜空を満喫した。

8月には、開館40周年を記念したオリジナル番組も上映された。「T40最



©TAJIMA HIDEKI OFFICE Ltd.

高のプラネタリウム」は、趣向を凝らした多彩な方法で星座解説などを行う番組だ。脚本にはマンガやクイズなどの要素も盛り込まれ、面白いセリフや映像に、客席からは思わず笑い声も上がるほど。上映期間中には、小学生を中心に多くの来場者が訪れ、それぞれがお気に入りの場面を見つけるなど、充実したひとときを過ごしていた。

## 遊びながら学べる展示が盛りだくさん

科学館には子どもたちが科学技術の原理や成果を学べるよう、約30点の常設の科学展示物が設置されている。それぞれテーマが設けられていて、自動車や機械の仕組みを解説する「力と運動」、磁石や発電の原理が分かる「電気とエネルギー」など、さまざまな角度から科学に親しむことができる。展示物の中には開館当初から設置されている物もあり、昭和・平成・令和の子どもたちを楽しませてきた。

年に数回、特別展や巡回展なども企画されている。今年の夏休み期間中には「電気」を特集した「エレキテルワールド」が開催され、大勢の親子連れや子どもたちが訪れた。「電磁石の魚釣りゲーム」や「ミニソーラーカーレ



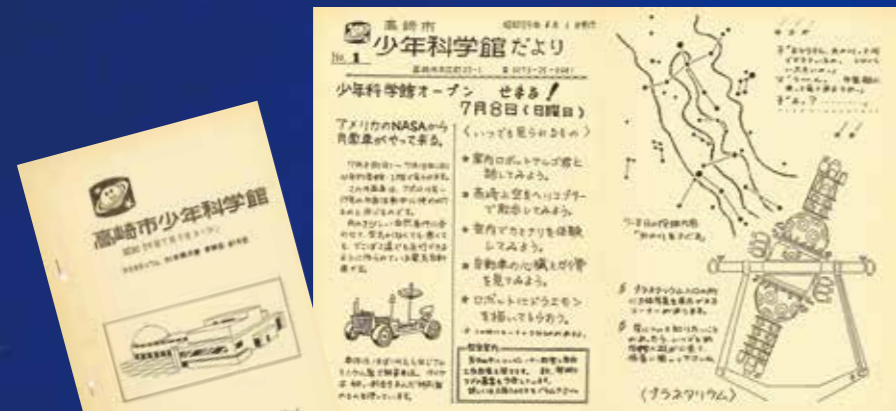
ス」など、楽しく遊びながら電気の性質を学べる展示は、子どもたちに大好評で、身近な科学に触れられる絶好の機会となった。

科学館の展示は、常設展・特別展ともに展示形式はさまざまだが、実際に動かし、手に取って扱える物が多い。例えば「力と運動」について学べる「ボールの運動」や「ボールのサーカス」では、実際にボールを転がし、ボールの動きから慣性や遠心力、弾性などを体感できる。他にも、リズムを操作して光の特性を学べる「プリズムロボのレーザーシューティング」や赤外線を利用して音を奏でる「スペースハーブ」など、遊び感覚で科学を学べる仕掛けが満載。常設されている展示物は全て、ここでしか体験できない唯一無二の一点ものだ。

土・日曜日、祝日には「サイエンスシアター」も上映されている。約30分間、大型スクリーンで動物や虫などの生き物をテーマにした解説動画を視聴できる。常設科学展示や「サイエンスシアター」は無料で楽しめるため、誰でも気軽に訪れ、科学の魅力や楽しさを体験することができる。

## プログラミング教室・天文教室 科学工作教室

展示の内容をさらに深掘りできる教



▲手書きのテキストとイラストが温もりを感じさせる初代パンフレットの表紙(左)と「少年科学館だより」のNo.1(右)



はぐるまロボットのちからをつたえるしくみ



夏の特別展「エレキテルワールド」(2024.7.18~9.1)の「電磁石の魚釣りゲーム」(写真右)。2階には「科学展示物」が約30点展示されている。一つ一つにテーマがあり、光や力、電気など、科学の原理や仕組みについて学ぶことができる

室も年間を通して複数開講されている。「科学工作教室」では、磁力、ゴム動力、光センサーなど、工作を通じたものづくり体験から、道具の使い方や科学の知識を身に付けることができる。「プログラミング教室」では、パソコンを使ったプログラミングの基礎から動画・ゲーム作りまでの体験学習が可能だ。どちらも小・中学生を対象に、毎月開講されている。また、60歳以上のシニアを対象とした「工作・プログラミング教室」もあり、パソコン



21mドームに星空を映す投影機

や工作に興味のある、幅広い世代の参加者を募集している。季節の天体や星座をプラネタリウムで解説し、屋外に向いて天体望遠鏡で観察する天文教室や星空の観望会を不定期で開催。申し込み不要で無料のこのイベントには、毎回多くの親子連れが参加し、人気のプログラムとなっている。

### サイエンス、ファンタジー、時にはUFOも

科学館のシンボルであり、銀色の大きなドームが高崎のまちのランドマークともなっているプラネタリウム。ドーム径は21メートル、客席数は固定席が315席で、車いす席6席を備える。開館時から長年、美しい星空を映し出してきた国内最大級のプラネタリウム投影機・GLATは、開館以来、40年もの間稼働し続けてきた。国内では唯一の機種となった現在も、現役で活躍してくれている。

これまでに科学館では、175本のオリジナル番組を企画・制作してきた。小・中学生向けの「学習番組」に加え、幅広い世代を対象とする「一般番組」の制作にも力を入れている。単なる星空解説にとどまらず、タイムリーな話題からサイエンス、ファンタジー、時にはUFOや星占いまで、さまざまなジャンルをテーマに掲げ、ダイナミックな映像と緻密な脚本で感

動を届けてきた。子どもたちに人気のあるアニメや火星探査機の打ち上げ、AIなど、時代に合わせた要素も盛り込み、ファンを増やしている。

### NPO法人とも協力した 貴重な体験の場を創出

2014年から、市文化スポーツ振興財団（現高崎財団）は、高崎市文化会館と科学館を会場に、NPO法人高崎子ども劇場（以下、子ども劇場）と共催イベント（アツまれ！夏休みの子どもたち！！以下、「アツ夏」）を開催している（2020年はコロナのため中止）。長年、子ども劇場が演劇鑑賞などで文化会館を利用しての縁で、文化会館と科学館の開館30周年記念事業をきっかけに共催が実現した。

子ども劇場は1972年（昭和47年）に設立した団体で、子どもたちにさまざまな体験の場を提供することを目的に、演劇団体の招致や遊びと体験に関するイベントなどを主催している。各種イベントを通じて親子の触れ合いや異世代の交流の場を創出していることに加え、担い手育成にも注力。こうした活動の場は、子どもたちにとっての、学校や家庭に次ぐ「第三の居場所」になっている。

「アツ夏」は毎年夏休み期間に開催されるイベントで、演劇やプラネタリウムの鑑賞、工作教室、コンサートな

〈これまでに企画・制作したオリジナル番組の主なポスター〉



1984年 記念すべき第1弾



1994年



2008年



2014年



2019年

### 未来の子どもたちに向けて

どを楽しめるほか、から揚げやフランクフルト、かき氷など、子どもたちに人気の模擬店も出店。演劇ではジャグリングや人形劇など、客席も巻き込む演出を取り入れ、小さな子どもたちを飽きさせない工夫を凝らす。ワンコイン程度で参加できる工作教室も人気が高く、気軽な体験が魅力だ。また、今年も子ども自身企画した「お化け屋敷」を初開催し、好評を博した。

開館時に発行された「高崎市少年科学館だより」を振り返ってみると、「少年科学館、オープンせまる！」「さあ、君も天体観測会に参加しよう！」など、科学館への期待と市民参加を呼びかける言葉が並ぶ。「子どもたちに夢を与える場所」として40年前に産声を上げた高崎市少年科学館。今後も、さまざまな展示や教室、プラネタリウム番組を通じ、市民に親しまれる存在として、高崎の子どもたちの想像力と探求心を養い、科学への知的好奇心を育み続けていく。

展示や教室の最新情報は、科学館Webサイトや高崎文化スポーツ情報「Exciting」、「広報高崎」に掲載されている。申し込みが必要なものもあるため、事前に確認してほしい。



▲今年の「アツ夏」でも工作やプラネタリウムコンサートが大盛況

### 高崎市少年科学館

【開館時間】9:00~17:00  
【入場料】無料(プラネタリウムの観覧料は有料)  
【住所】〒370-0065 高崎市末広町23-1  
【休館日】月曜日(祝日の場合は、翌平日が休館)  
【問い合わせ】TEL.027-321-0323

@Takasaki\_Kagaku  
@takasaki\_kagakukan  
@takasaki\_kagakukan



Webサイトはこちら

### Special Interview



高見澤 佳子/TAKAMIZAWA Yoshiko  
NPO法人 高崎子ども劇場 理事長。年1回の「アツまれ！夏休みの子どもたち!!」のほかにも、「子どもの居場所」としてグループ活動などを定期的に行っている。同法人では、会員やボランティア、1回遊んでみたい人などを随時募集している。下記の同法人Webサイトから問い合わせしてほしい



Webサイトはこちら▶

### 「アツ夏」の子どもたちの様子

遊ぶ場を提供するお手伝いになればと、10年前から「アツ夏」を高崎財団と共催で実施しています。最近は遊び慣れていない子どもが多いように感じます。しかし、例えば創作活動をなりわいとしている人たちなどは、子どもの頃に遊ぶ経験をしてきています。今の子どもたちにもそんな風になってほしいとの思いで、遊ぶ場を保證できる団体を目指しています。

今年も子どもたちが自ら企画した「お化け屋敷」が長蛇の列ができるほど好評でした。子どもが企画をやり切れたのは初めてで、大きな成果だと感じています。また、演劇は親子で鑑賞してくれた方が多かったです。後で感想を話し合ったり、劇中歌と一緒に歌ったり。親子で過ごすそんなキラキラとした時間を大切にしたいと思います。

### 40周年を迎える科学館への想い

子どもが自由に立ち寄れる居場所であり、日常の科学に気付かせてくれる科学館があることに感謝しています。工作教室や企画展を訪れる子は多く、気軽な遊びの場になっているようです。子どもたちにとって貴重な経験ができる施設です。大人にとっても科学の面白さに触れて、気付かされることはたくさんあります。

今は子どもたちが安心して居られる場所が少なくなっています。街中にあり無料で入れる科学館は、子どもの居場所としても素晴らしいですね。高崎にとって当たり前の存在ですが、大切な場所だと感じます。

### 今後の展望と高崎の子どもたちへ伝えたいこと

子どもたちには「たくさん遊んでね」と伝えたいです。「遊ぶことは悪いこと」だと考えている子もいますが、遊びの中で将来の生きる力やその根っこを育むものです。子どもは知恵を使って上手に遊ぶので、大人はそれを見守ってあげてください。

今後は、現役の親御さんの力をお借りして「わが子にしてあげたいこと」を軸に活動したいと考えています。こども劇場はいろいろな活動をしています。ぜひ多くの人に活動を知っていただき、参加してほしいと思います。



群馬交響楽団  
首席ホルン奏者

竹村 淳司

金管楽器特有の激しい音も柔らかく温かな音も出せ、さまざまな楽器になじむことができるホルン。「見た目も丸く可愛らしい」と群馬交響楽団首席ホルン奏者の竹村淳司さんは笑顔で語る。

レコード好きな両親のもと、音楽に囲まれて育った。小学生の時に兄の影響でトランペットを始め、中学生になるとごく自然と吹奏楽部に入部。トランペットを希望していたが、たまたま担当となった楽器がホルンだった。だが、同じホルンの先輩の演奏に衝撃を受け、その音色に魅せられた。「先輩みたいになりたい」。一途な熱い想いがモチベーションとなり、何時間も基礎練習に

打ち込む日々。気付けばホルンという楽器にのめり込んでいった。

道しるべは恩師の指導

高校は吹奏楽部の強豪の普通高校へ進学。全国大会を経て、音楽大学で専門的に学びたいという思いが芽生え、両親に打ち明けるが猛反対されてしまう。学生コンクールに出場し、その成績次第で考えても良いと言われた。結果は2位という好成績。以来、家族も協力してくれて、国立音楽大学への進学が叶った。

大学ではホルン奏者の千葉馨氏と安原正幸氏に師事した。現在も演奏や日常生活の中で活かしているのは、安原氏の細部まで指摘してくれる的を射た指導。「先生だったらこうするかな、いつも道しるべにしている」。卒業後は日本管打楽器コンクールに出場し、見事1位を獲得。音楽家の道を本格的に歩み始めた。

多くの楽団を経験、挫折も糧に

楽団に入ってから、忙しい日々が流され、ホルンが吹けなくなったことがある。「吹くのが怖い。音楽すら聴きたくない」。これまでの音楽人生で3度、そんな苦しみを味わってきた。焦りから練習をしても悪くなる一方。音楽を辞めようと考えた

ことさえある。もう諦めた——だが不思議なことに、もう何も失うものがないと思えると、また自分自身を取り戻せた。「今は服を着たまま川の中でもがいているようなものだ。そういう時は諦めて、地面に足が着いたら蹴れば、上がれるんだ」。師匠・安原氏の言葉が今も心に残る。「自身の奏法」を確立することの大切さを改めて痛感した。

趣味も楽しみ、演奏を続ける

2013年から韓国の楽団で演奏活動を再開。その後旧知の仲である群馬のホルン奏者・濱地宗氏から誘いを受け、オーディションに合格し群響に入団した。「高崎の人は温かく、自然豊かな土地も気に入った」。趣味は、車にオートバイ、猫、家庭菜園など。仕事などで精神面が不安定な時に、没頭できるものがある

と「(心を)空っぽにしてまた次にいける」。音楽仲間にも、趣味を持つことを勧めている。「ホルンは音が命。一音でお客様の心をつかみたい」。紆余曲折を経て現在がある。演奏家として、生涯ホルンを吹き続けるのが目標だ。「客席からの温かい拍手は、幸せを感じる瞬間。今後も多くの人に群響の素晴らしさを体感してほしい」。その一音に期待は高まる。

「一音一音にホルン愛を込めて

生涯演奏家として生きる」



竹村 淳司  
TAKEMURA Junji

■出身 静岡県  
■入団 2017年11月

■印象に残っている最近の演奏会  
「第600回定期演奏会」(2024.7.27)  
国外のホルン奏者2人を迎え、R.シュトラウス「家庭交響曲」を演奏。テーマが複雑に入り組む天才的な曲の演奏は楽しく、お客様からも好評だった。

■好きな作曲家  
R.シュトラウス、チャイコフスキー、ブラームス  
■好きな指揮者  
H.プロムシュテット